

平成13年度 第2回
受注登録企業動向調査結果報告書

(平成13年9月末現在)

財団法人 京都産業21

1. 調査概要

(1) 調査目的

受注登録企業の受注動向等の実態を把握することにより、受発注取引あっせんの円滑化を図る。

(2) 調査対象企業

当財団に登録している受注企業 300企業

業種別内訳（産業分類 中分類）

鉄鋼・非鉄関係	30企業	金属製品関係	45企業
一般機器関係	45企業	電気機器関係	45企業
輸送用機器関係	30企業	精密機器関係	30企業
縫製関係	45企業	樹脂製品関係	30企業

(3) 調査時点

平成13年9月30日現在

（前回調査時点 平成13年6月30日）

(4) 調査方法

調査票（別紙様式）の郵送によるアンケート方式

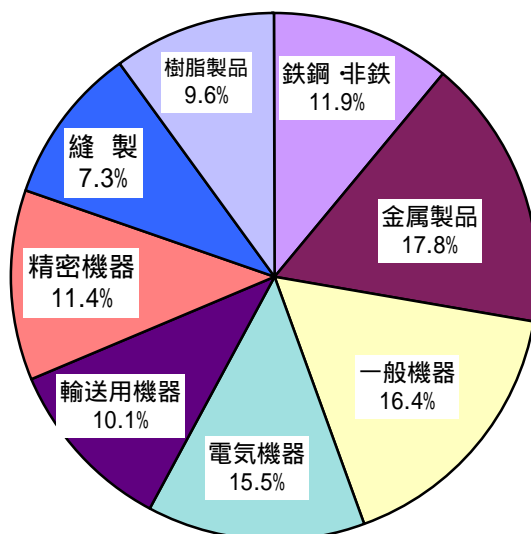
調査項目（受注量、受注量の見通し、受注単価、資金繰り、採算状況、受注余力）

(5) 回収状況

調査対象企業数	300企業		
回収企業	219企業		
内訳	鉄鋼・非鉄関係	26企業	(11.9%)
	金属製品関係	39企業	(17.8%)
	一般機器関係	36企業	(16.4%)
	電気機器関係	34企業	(15.5%)
	輸送用機器関係	22企業	(10.1%)
	精密機器関係	25企業	(11.4%)
	縫製関係	16企業	(7.3%)
	樹脂製品関係	21企業	(9.6%)
回収率	73.0%		

2. 回答企業の概要

(1) 業種別回答企業の内訳



(2) 業種別・資本金別回答企業数

(単位:社)

	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
個人	17 7.8%	2 7.7%	1 2.6%	1 2.8%	3 8.8%	1 4.5%	1 4.0%	4 25.0%	4 19.0%
~300万円	23 10.5%	4 15.4%	2 5.1%	2 5.6%	5 14.7%	2 9.1%	2 8.0%	6 37.5%	0 0.0%
301~999万円	16 7.3%	1 3.8%	4 10.3%	2 5.6%	1 2.9%	3 13.6%	2 8.0%	0 0.0%	3 14.3%
1000~2000万円	127 58.0%	11 42.3%	28 71.8%	25 69.4%	20 58.8%	15 68.2%	11 44.0%	6 37.5%	11 52.4%
2001~5000万円	30 13.7%	7 26.9%	4 10.3%	6 16.7%	3 8.8%	1 4.5%	7 28.0%	0 0.0%	2 9.5%
5000万円超	6 2.7%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.9%	0 0.0%	2 8.0%	0 0.0%	1 4.8%
合計	219 100%	26 100%	39 100%	36 100%	34 100%	22 100%	25 100%	16 100%	21 100%

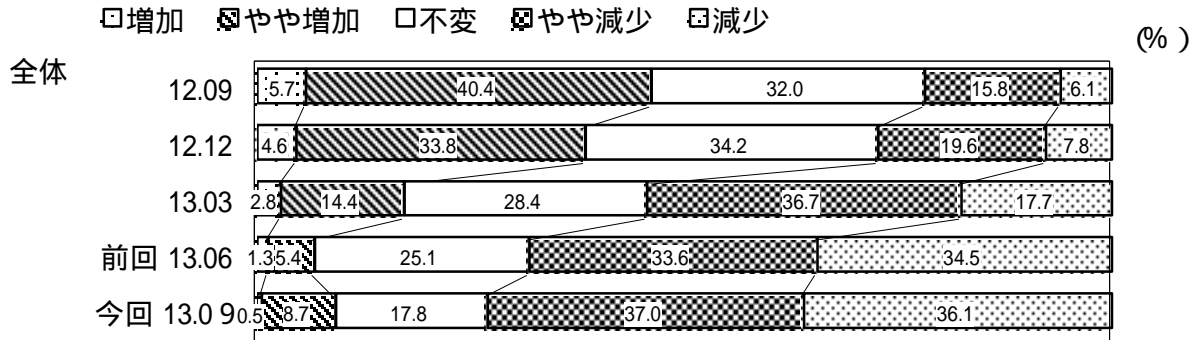
(3) 業種別・従業員別回答企業数

(単位:社)

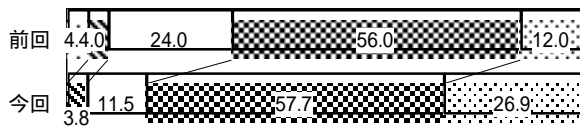
	全体	鉄鋼・非鉄	金属製品	一般機器	電気機器	輸送用機器	精密機器	縫製	樹脂製品
1~5人	34 15.5%	4 15.4%	0 0.0%	4 11.1%	5 14.7%	4 18.2%	4 16.0%	6 37.5%	7 33.3%
6~10人	41 18.7%	8 30.8%	9 23.1%	10 27.8%	2 5.9%	5 22.7%	3 12.0%	0 0.0%	4 19.0%
11~20人	57 26.0%	5 19.2%	17 43.6%	8 22.2%	7 20.6%	5 22.7%	7 28.0%	7 43.8%	1 4.8%
21~30人	38 17.4%	4 15.4%	9 23.1%	9 25.0%	7 20.6%	4 18.2%	1 4.0%	1 6.3%	3 14.3%
31~50人	19 8.7%	1 3.8%	2 5.1%	3 8.3%	4 11.8%	2 9.1%	3 12.0%	1 6.3%	3 14.3%
51人以上	30 13.7%	4 15.4%	2 5.1%	2 5.6%	9 26.5%	2 9.1%	7 28.0%	1 6.3%	3 14.3%
合計	219 100%	26 100%	39 100%	36 100%	34 100%	22 100%	25 100%	16 100%	21 100%

3. 調査結果

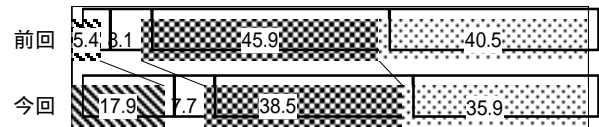
(1) 受注量について



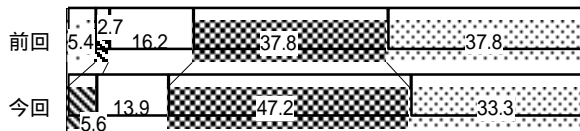
鉄鋼 非鉄



金属製品



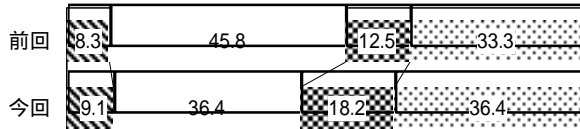
一般機器



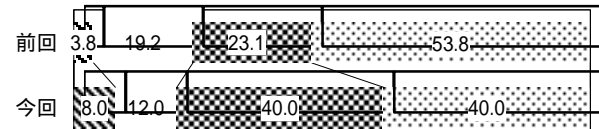
電気機器



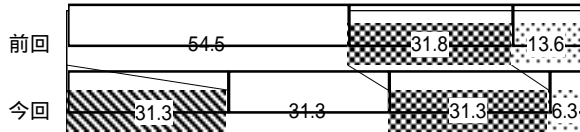
輸送用機器



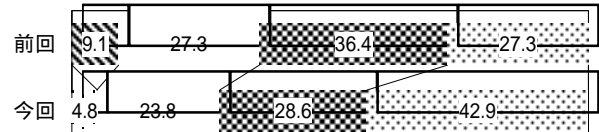
精密機器



縫製



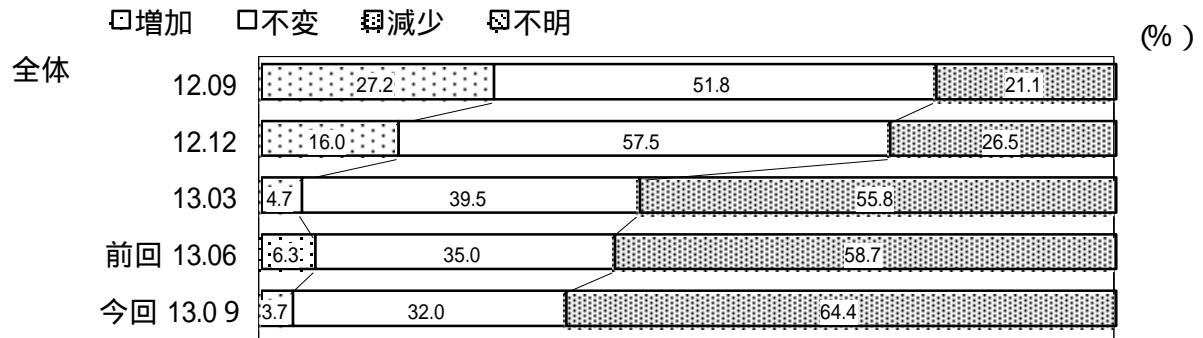
樹脂製品



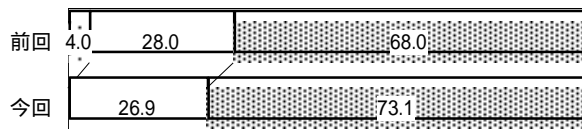
全体では、「増えた」(増加又はやや増加)とする企業が9.2%で前回調査と比較して2.5ポイント増加しているものの、「減った」(減少又はやや減少)とする企業は73.1%で、前回調査と比較して5.0ポイント増えており「減った」とする企業が「増えた」とする企業を大幅に上回っている。

業種別に見ると、全業種で「減った」とする企業が「増えた」とする企業を上回りとりわけ、鉄鋼・非鉄、一般機器、精密機器では8割以上が「減った」としているものの、金属製品、縫製では反対に好転の動きもあり業種によっては若干の改善も見られる。

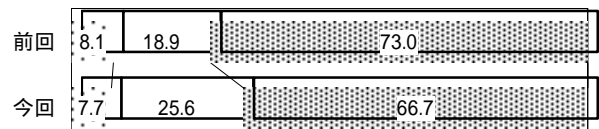
(2) 受注量の見通しについて



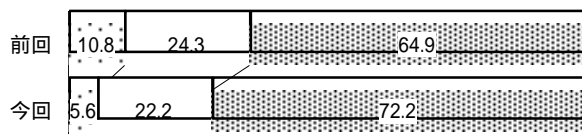
鉄鋼 非鉄



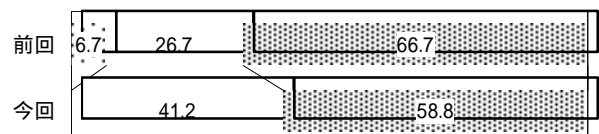
金属製品



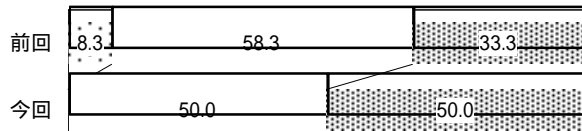
一般機器



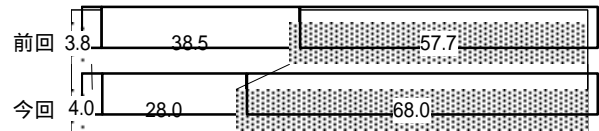
電気機器



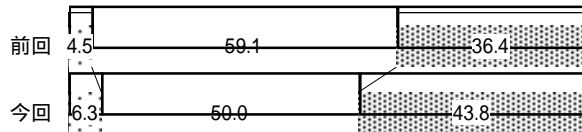
輸送用機器



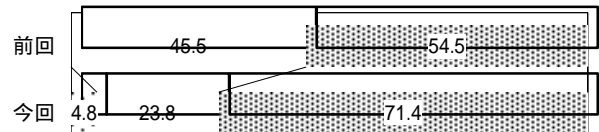
精密機器



縫製



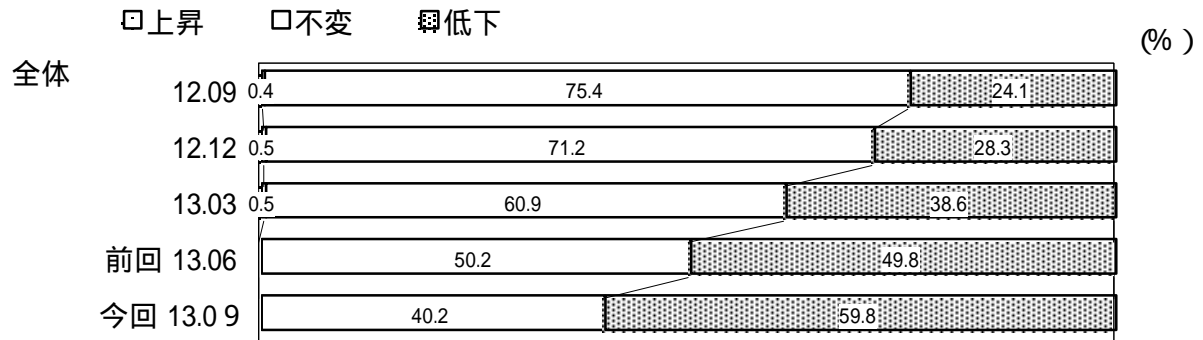
樹脂製品



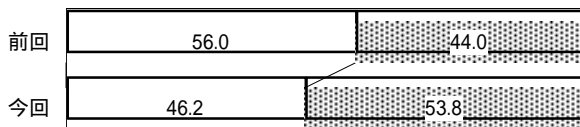
全体では、「増加」とする企業が3.7%で前回調査に比べて2.6ポイント減少し、「減少」とする企業が64.4%で5.7ポイント増加している。また、「不変」が3割を上回っており、厳しい見通しとなっている。

業種別に見ると、全業種で「減少」とする企業が「増加」とする企業を上回っており、とりわけ、金属製品、精密機器では6割以上、一般機器、樹脂製品では7割以上が「減少」としており、先行きが厳しい見通しとなっている。

(3) 受注単価について



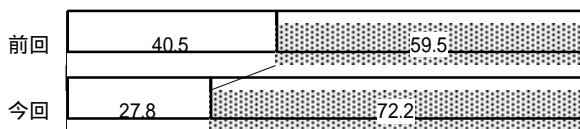
鉄鋼 非鉄



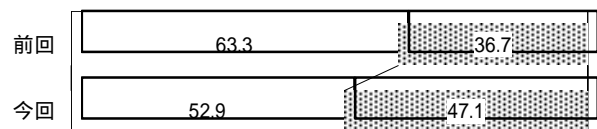
金属製品



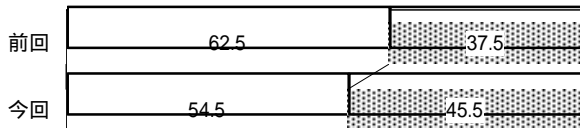
一般機器



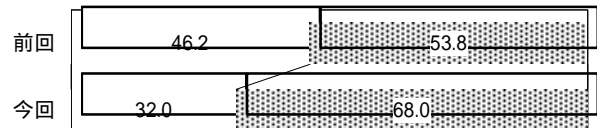
電気機器



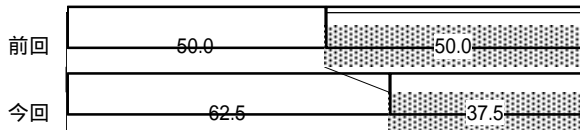
輸送用機器



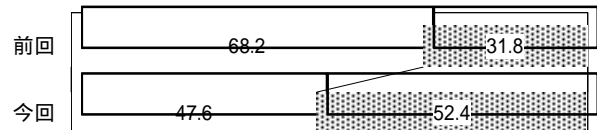
精密機器



縫製



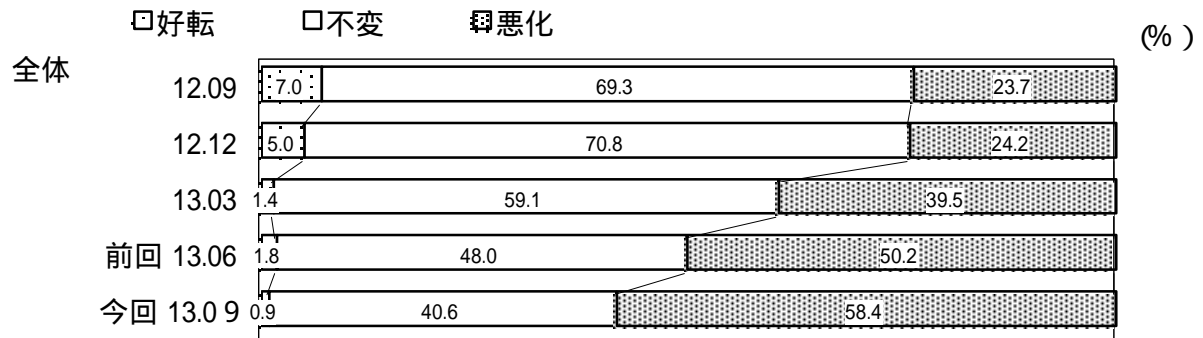
樹脂製品



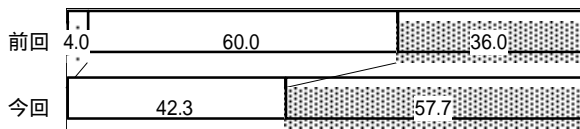
全体では、前回調査に引き続き「上昇」とする企業は見られず、「低下」とする企業が59.8%で前回調査に比べて10.0ポイント増加している。また、「不変」も4割近くを占めており、受注量の減少傾向と相まって、依然として厳しい状況となっている。

業種別に見ると、縫製を除く業種で前回調査に比べて「低下」が大幅に増加しており、なかでも、金属製品、一般機器は7割以上が「低下」としている。

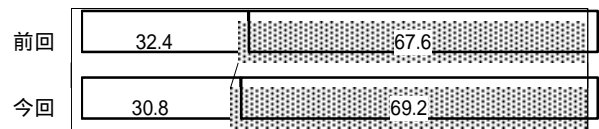
(4) 資金繰りについて



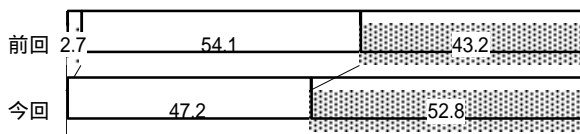
鉄鋼 非鉄



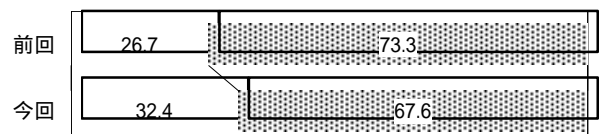
金属製品



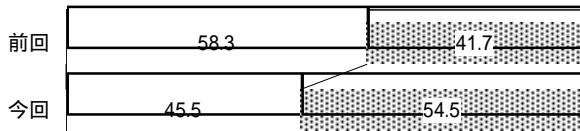
一般機器



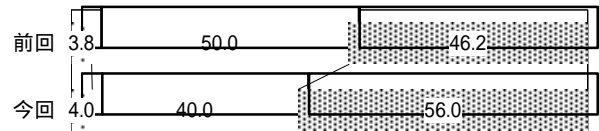
電気機器



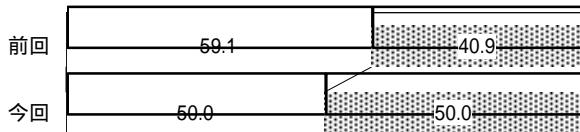
輸送用機器



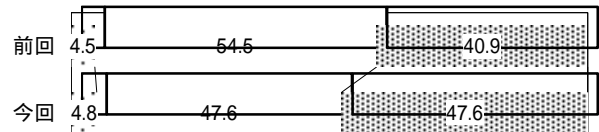
精密機器



縫製



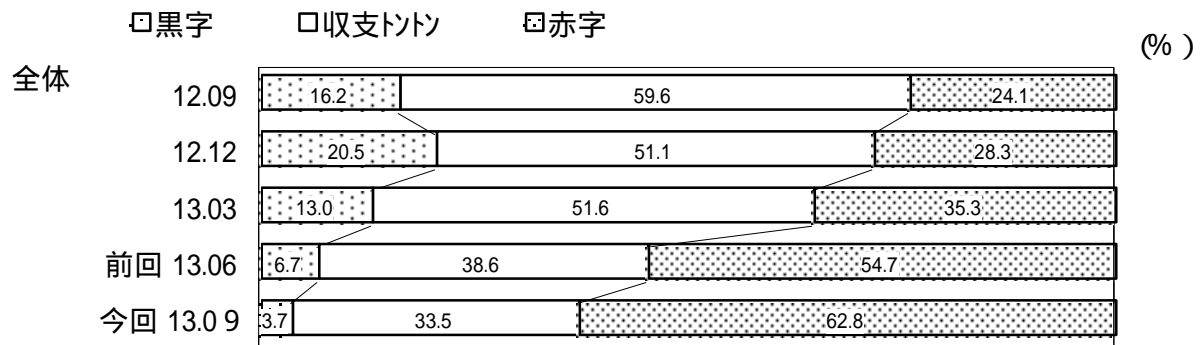
樹脂製品



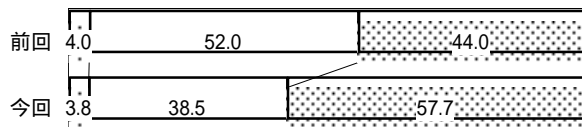
全体では、「好転」とする企業は僅か0.9%しか見られず、「悪化」とする企業が58.4%で「悪化」が「好転」を大幅に上回っている。前回調査に比べると「悪化」が8.2ポイント増加するとともに、「不変」が4割以上を占めており、受注量の減少傾向、受注単価の低下傾向に加え、資金繰りの悪化傾向が進んでいる。

業種別に見ても、一部に若干「好転」とする業種があるものの、ほとんどの業種で「悪化」が「好転」を上回っている。

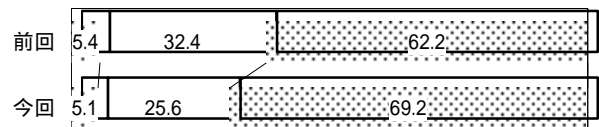
(5) 採算状況について



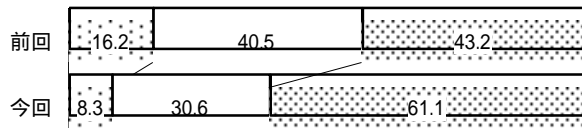
鉄鋼 非鉄



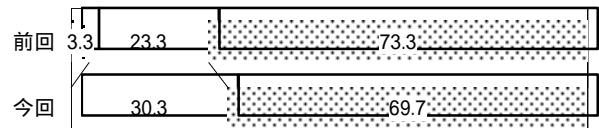
金属製品



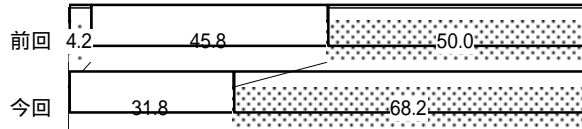
一般機器



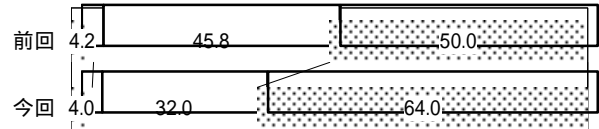
電気機器



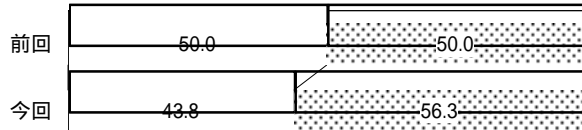
輸送用機器



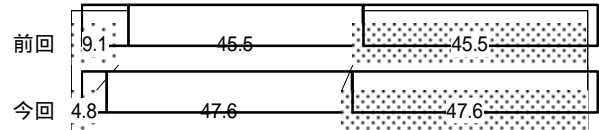
精密機器



縫製

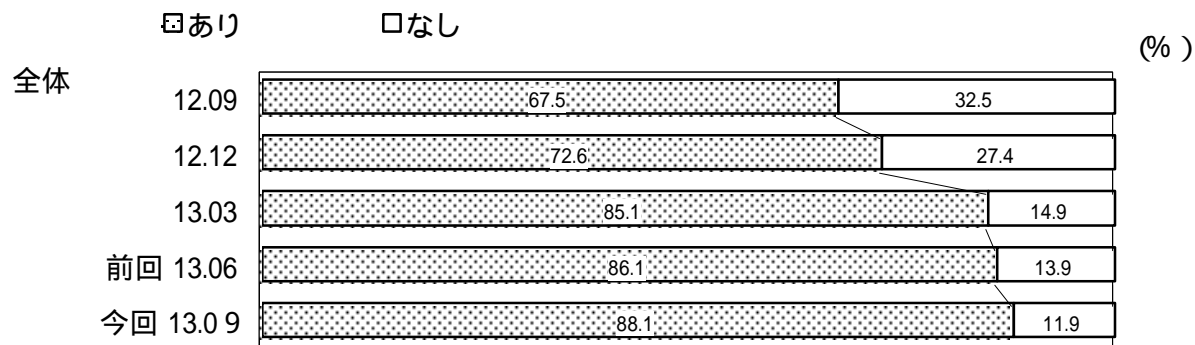


樹脂製品

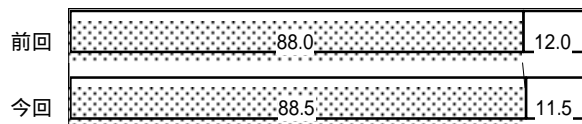


- ・全体では、「黒字」とする企業が3.7%で前回調査に比べて3.0ポイント減少し、「赤字」とする企業が62.8%で8.1ポイント増加し、「赤字」が「黒字」を大きく上回っており、かなり厳しい採算状況がうかがえる。
- ・業種別では、全業種で「赤字」とする企業が「黒字」とする企業を上回り、金属製品、電気機器、輸送用機器では7割近くが「赤字」としており、受注単価の低下傾向と相まって、さらに資金繰りの悪化が懸念される。

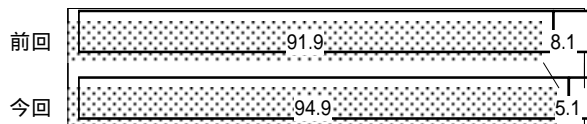
(6) 受注余力について



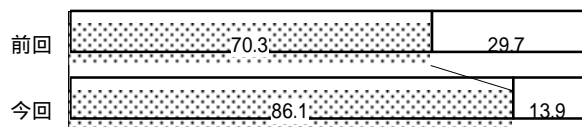
鉄鋼 非鉄



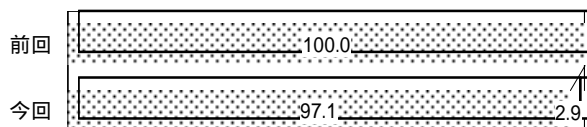
金属製品



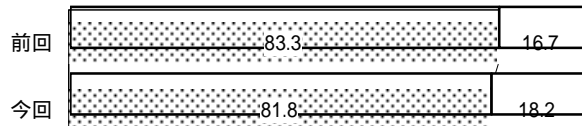
一般機器



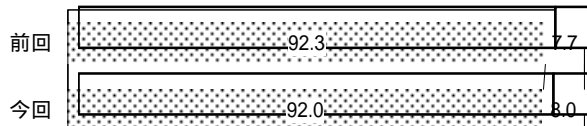
電気機器



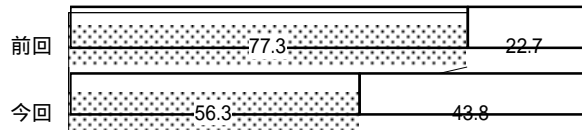
輸送用機器



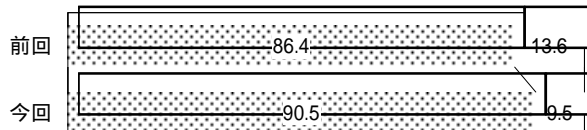
精密機器



縫製



樹脂製品



全体では、余力「あり」とする企業が前回調査に比べて2.0ポイント増加し、88.1%とほとんどの企業で受注余力があり、受注確保の難しさがうかがえる。

業種別で見ると、縫製で余力「なし」とする企業が大幅に増加しているが、金属製品、電気機器、精密機器、樹脂製品では9割以上の企業が余力を残している。

財団法人 京都産業21

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町17(京都府産業プラザ内)

TEL (075) 313-1159 FAX (075) 321-5253

E mail: kikaku@ki21.jp

URL : <http://www.ki21.jp>